

家畜衛生だより

令和4年12月発行
最上家畜保健衛生所
最上地域家畜産物衛生指導協会
Tel: 29-1357 Fax: 23-2944

年末年始等に向けた防疫対策の徹底を！！

年末年始等を迎え人の往来が増加することから発生予防対策の再徹底をお願いします。



鳥インフルエンザ

今シーズンは世界各地や全国で、野鳥・家きんの鳥インフルエンザが大流行しており環境中のウイルス濃度が非常に高まっています。
鶏舎の周りにはあらゆる場所が汚染されているという危機意識を持ち対策を徹底しましょう。

アフリカ豚熱 (ASF)



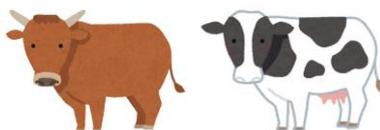
近隣の韓国を含むアジア地域に急速に拡大しています。我が国でも海外からの旅客が違法に持ち込もうとした豚肉製品からASFウイルス及びその遺伝子が検出されており侵入防止対策が必要です。

豚熱 (CSF)



今年度も国内で5都県8事例と引続き発生しています。また、県内の野生イノシシで豚熱感染が確認されています。

口蹄疫



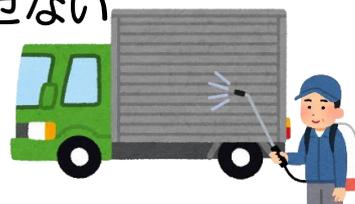
近年、近隣アジア諸国での発生が確認されており、今後、人や物の動きが増加すると国内へのウイルス侵入リスクが高まると考えられます。

農場への病原体侵入を防止するため、

以下の防疫対策の徹底をお願いします！

農場への病原体侵入防止の徹底

- ☆関係者以外衛生管理区域や畜舎に立ち入らせない
- ☆不要な物を持ち込まない、持ち込ませない
- ☆防護柵、防鳥ネットの確認、修繕
- ☆人・車両の出入り時の消毒の徹底
- ☆農場周辺の消石灰散布などの消毒の徹底



衛生管理区域に
立ち入る車両の消毒

畜産関係者等の海外渡航自粛の徹底

技能実習生等の外国人の従業員を 受け入れている畜産農家では以下を徹底

- ☆肉製品を日本に持ち込まない・持ち込ませない！
- ☆帰国後、空海港の動物検疫所カウンター
に立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けましょう！



家きん・豚飼養農場はさらに徹底

- ☆農場敷地内や畜舎の周りの消毒徹底
- ☆農場に入る際は衛生管理区域専用の衣服と長靴への交換
- ☆畜舎に入る場合はさらに専用長靴への交換徹底
- ☆衣服や長靴が交換前後で動線が交わらないように
- ☆消毒の際は汚れをしっかりと落としてから行い、消毒薬は汚れた都度、最低でも1日1回以上交換など効果的に実施

毎日健康観察を実施し、家畜に異状を認めた際は、すぐに診療獣医師が家畜保健衛生所に連絡してください。

早期発見・通報の徹底をお願いします！！

連絡先：最上家畜保健衛生所（休日・夜間も対応）

Tel : 0233-29-1357